



**地震発生時の
出火防止**

地震が発生した時に起こる火災が、地震による被害よりも倍にも大きく、過去の事例からも明らかです。

地震の出火原因として、電気ストーブや配線などの電気関係、ガスコンロなどのガス関係、石油ストーブなどが主なものとして挙げられます。

○初期消火
突然に大きな地震の揺れにあった時は、まず自分の身を守ることが大切です。慌てて行動することなく、周囲の状況を見て



消防だより

12月の広報テーマ

「住宅防火対策の推進」

119

揺れが収まったらすぐに火を始末しましょう。

初期のうちは消火器でも消せますが、大きな声で近所に助けを求めることも大切です。

○電気火災を防ぐ
地震により停電になることがあります。地震により復旧した時に地震の揺れで転倒した電気器具が作動して火災になることがあります。避難する時には電気ブレーカーを切り、電気器具はコンセントから抜いておきましょう。

○ガス漏れを防ぐ
避難する時には、ガスボンベの元栓を閉めて、ガス漏れを防ぎましょう。また、ガスボンベは、チェーン等で固定し転倒防止を行い、普段からの対策に努めましょう。

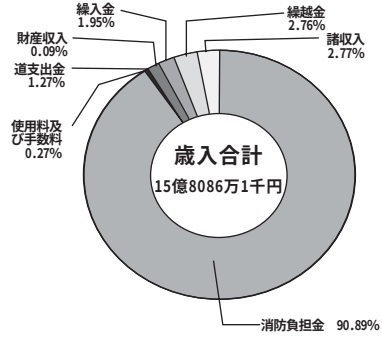
○ストーブの対処
避難など前には、火が消えたか必ず確認しましょう。また、ふだんからストーブの周りには燃えやすい物などは、置かないように注意しましょう。

西胆振消防組合平成19年度決算概要

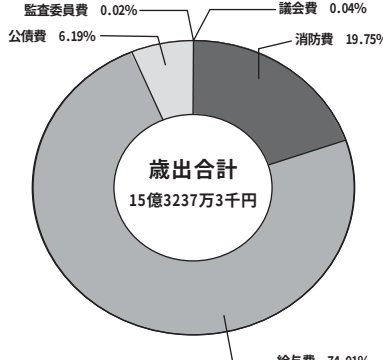
平成19年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。

歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成市町の規模（人口、財政、職員数、団員数、指定防火対象物数）等により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費が最も大きく、消防費がそれに続き、消防本部、各消防署（支署）・消防団の資機材整備及び活動経費に充てられています。



単位: 千円	
【歳入】	1,580,861
1. 消防負担金	14,336,830
(内訳)	
伊達市	685,758
洞爺湖町	417,685
豊浦町	168,816
壮瞥町	164,571
2. 使用料及び手数料	4,299
3. 道支出金	20,122
4. 財産収入	1,423
5. 繰入額	30,870
6. 繰越金	43,561
7. 諸収入	43,756



単位: 千円	
【歳出】	1,532,373
1. 議会費	586
2. 監査委員費	295
3. 消防費	302,659
4. 給与費	11,340,039
5. 公債費	94,794

一人暮らしの高齢者宅を 女性消防団員が訪問

11月4・5日の両日、洞爺湖消防団1、2分団の女性団員が本町地区の一人暮らしの高齢者宅を訪れ、寒さが厳しくなる冬を前にストーブやガスコンロなどの火気を使用する器具の周りを点検し、女性ならではの



ソフトな対応で安全・安心と火の用心を訴えて、高齢者に喜ばれていました。

fire

10月の

●火災件数

●救急件数

2件

36件

統一標語
「火のしまつ 君がしな くて 誰がする」